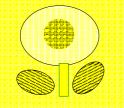
おかしいことは「おかしい」といえる町に



なぜこんな大きな買い物を?

7年前に廃校になった明星大青梅キャンパス跡地について明星大学から「買って欲しい」と市に話がきたそうです。「具体的に買取に向け協議していく」と浜中市長。多くの議員が驚きました。

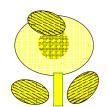
市長自身はこれに先立ち視察などしてきたかと思ったら「行事等で知っているので現地視察はしていない」そうです・・あらら? 青梅市は将来の世代に負担を残さないため「40年かけて公共施設を30%減らす」と決めています。 減らしていこうという計画を持つ市が、 具体的な利用計画もなく、交通不便な広 大な土地を買うというのは納得がいきませんね。

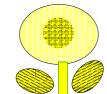
「買うにあたり市民の意向調査はしない」と市は言い、これもとんでもないこと! 明星大は売却を急いでいる様子です。 しかし急いで買うことに市民の利益は何もありません。市長の意向はその後も変化があり、目が離せません。私も属する総務企画委員会で鋭意、調査を続行中です。

● 明星大学跡地ってどんなところ?



自然の中に広がる美しい校舎とスポーツ施設。とてもすてきな場所です。でも青梅市が買ったとしても将来持てあますことになるのではないでしょうか。東京都もここを引き受ける気はないようです。





- 長渕の里山を開発し1992年開設。
- ·総面積約 80ha。学生·職員約 2,500 人。
- ・2015 年廃校になった後の維持管理費は年間9千万円。
- ・法的には市街化を抑制する地域であるが学校施設だから開発・建設が許可された。そのため売却後の利用も学校、病院等公益的なものに限られる。
- ・青梅市は当時大学を誘致するために取付道路と橋 の建設に4億円を投じた。
- ・また学校施設ということで廃校後も 固定資産税は免除している。

し ひだ紀子 は こんなふうにチェックした

🧼 補助金は本当に市民のために使われているか 🥌

市長が認めれば、多額の補助金を受けても 領収書なしで良いことになっています。青 梅市では社会福祉協議会、市観光協会、商 工会議所などがそうです。それらの団体が 監査を受けた決算書を出しており、活動に ついて市も把握しているから、とのことで す。しかし、市はそういう団体をチェック するルールを持っていません。 市の担当者が書類を チェックすると言っても

業務監査の手続きすら決まりがないので す。

長年こういうことが続けば、補助金が本当 に有効に使われているかのチェックも甘く なると考えます。見直しが必要です。

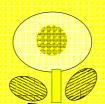
令和2年 商工会議所テイクアウトサポート事業補助金

「新型コロナで収入を失った地元大学生を 雇い、出前(テイクアウト)を宅配し、市内 飲食店を応援」というとても良さそうな事 業。しかし・・・

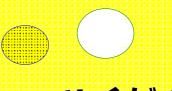
- ・4 人雇用。うち大学生は3人。しかも公募していないのです。どうやって集めたの? (三鷹市の同様な事業では市の広報で募集。約40人の大学生を採用)
- ・広告費 500 万円・ホームページ作成 120 万円など約 1,000 万円 すなわち補助金 2,100万円の半分が事務費として商 工会議所と委託先にはいりました。 (三鷹市では事務費は総委託費用の1割 以下で400万円。9割の補助金は大学生 への報酬へあてられたそうです。)

- ・登録店のチラシ類は市内に全戸配布したそうです。が届くのが非常に遅く、アピールカも欠けていました。「知らなかった」という市民も多い。
- ・情報公開で、領収書は一枚も出てきません。 商工会議所だからなんですね。
- 市も「コロナ禍のなか急いだため、丁寧 な進め方に欠けたころもあり反省はする」と答えています。

お弁当を配達したらとても喜ばれた、という声も聞きましたが、公平公正な補助金の使い方であったのか? そこは疑問がぬぐえません。









みなさんの声をお聞かせください!